

11  
月号

2025年  
11月10日発行 №8

御嶽山を知り 火山を理解し 次世代につなげる 歴史と文化の伝承館

木曽町御嶽山ビジターセンター



# さとテラス三岳便り

木曽町 御嶽山ビジターセンター  
さとテラス三岳

## NEWS 新着情報

### 御嶽山国定公園（仮称）住民説明会 が木曽合同庁舎で開催されました。

10月18日（土）に木曽合同庁舎で御嶽山国定公園（仮称）指定へ向けた取組について、長野県環境部自然保護課より住民向けの説明会があり約30名が参加。質疑応答も行われました。

### 名古屋大学御嶽山火山研究施設より

木曽の山々も秋の彩りを深め、日ごとに冷え込みが増してきました。今は多くのお客さまでにぎわう季節ですが、ひと月もすれば凍てつく寒さが訪れ、木枯らしとともに空気が張りつめた静かな日々になります。私たちビジターセンターは、そんな静かな季節こそ、地域を見つめ直し、冬ならではの木曽の魅力、澄んだ空気や星空の美しさ、凛とした静けさを語り合う場でありたいと思います。木曽地域の皆さんも、どうぞ気軽に立ち寄り、スタッフに声をかけてみてください。



### みなさんの声（来館者アンケートより）

胸が苦しくなるほど現実味を感じる展示をありがとうございます。噴火災害についてしっかり知っておきたかった。御嶽信仰について興味もあり、とても有難いセンターです。アニメーションも感動的、すばらしいものでした。（長野市、50代）



紅葉の季節に御嶽山登山に主人ときました。映像を見て噴火災害にあわれた登山者の方々はこわかったでしょうし、綺麗な紅葉を見て感動していた矢先の出来事でひとつ事ではなく、皆さんの気持ちを考えると涙が出ました。救助活動にあたってくださった山小屋の方や救助隊の皆さんの様子もうかがえて感謝の気持ちでいっぱいとなりました。（東京都、40代）

### 木曽町御嶽山ビジターセンター

[開館]9:00 - 16:00

[休館]月曜休館 11月末まで月曜休館。  
12月より月・木曜休館。

団体・研修等のご予約は別途お問合せ下さい。

0264-24-0197



最新御嶽山  
火山情報はこちら

## MONTHLY 月替わり情報&EVENT

### 11月 交流スペースイベント予告

きそ歴史芸術文化調査研究会主催参加型フォーラム2025

### 「御嶽山の文化とくらし」

11月22日(土) 13:30-16:00 [申込不要・2部制]

第1部では、交流スペースを会場に、三岳地区にある「常盤橋」に関する最新の研究調査を専門家の方からお聞きします。

第2部では野外の大階段を会場に御嶽山について身近な話題を通して郷土の歴史文化・火山防災についてなどをみなで語る機会を作ります。どなた様もお気軽にご参加下さい。



現在の常盤橋付近

講演:木曽御嶽信仰を介した木曽と東京の意外な接点

講師:乾 賢太郎氏（大田区立郷土博物館主任学芸員）

第2部（フォーラム）は 野外で行う予定。

詳しくは回覧チラシを参照下さい。



キッチンカー（チャイとふくれ／ミニサンド）  
来場予定です！暖かくしてお越しくださいね！

### 開催中イベント 木祖村主催事業

8月4日(木)～11月30日(日) 最終日迫る！

### 「木曽ミュージアム双六はんこラリー」

広い木曽谷を縦断し、7施設をめぐるはんこラリーもいよいよ期間は11月30日まで！祝祭日の多い秋の行楽シーズンに、ラストスパートで3館賞、7館賞を達成してみませんか？

※VCやまテラスは  
11月3日、今季の開館が終了しました

### ビジターセンター 今月の一冊

「火山で読み解く古事記の謎」2017年  
(蒲池明弘/文芸春秋新書)



もし、7300年前の噴火を縄文人が記憶していたのだとしたら…？著者が記紀に登場する神話の地を足で巡り、地質学や各地の火山神話を参考しながら、縦横にイメージネーションを広げた一冊です。

[編集後記] 4月に初めて便り【第1号】を発行してから、あっという間の7ヶ月。5月には「やまテラスからこんにちは！」夏には「御嶽山火山マイスター通信」も創刊されました。それぞれ細かな話題をお届けして、地域の皆様とよりつながることで、御嶽山と私たちの関りについて、もっと身近に感じていただけるのではと思うこの頃です。よろしければこの便りやビジターセンターについて、皆様からのご感想をお聞かせ下さい。